

(様式1)

令和3年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)
富山県ゴルフ練習場 企業局経営管理課

2 施設所在地
富山市松木573-2

3 施設設置年度
平成3 年度

4 設置目的
住民福祉の向上と産業の健全な発展に寄与するため

5 施設概要
・敷地面積 27,413.94㎡
・クラブハウス 306.32㎡
フロント、ラウンジ、会議室、応接室、事務室、シャワー室、喫茶室等
・打席棟 1,409.50㎡
64打席（1階32打席、2階32打席）※全打席オートティーアップシステム導入
・フェアウェイ(距離200m) ※全面天然芝、県内最長
・パター等練習場（グリーン、バンカー各一箇所）
・駐車場（100台）

6 指定管理者
株式会社ホクタテ・株式会社中条・株式会社柴崎農園共同体

7 指定期間
5 年
平成30年4月1日 ~ 令和5年3月31日

8 利用者数及び利用（使用）料金収入の状況

(1) 利用者数（人）

H29	H30	R1	R2	R3
52,901	51,112	59,107	56,253	48,643

(2) 利用（使用）料金収入（千円）

H29	H30	R1	R2	R3
57,882	54,434	65,146	61,933	53,846

【参考】利用料金収入見込み額（利用料金制導入施設の場合）

H29	H30	R1	R2	R3
—	—	—	—	—

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

・令和2年度と比較して、利用者数・利用料金収入とも15%程度減少した。減少理由としては新型コロナウイルス感染症の警戒レベル「ステージ3」への移行に伴い、営業中止(8/18～9/26)としたことによる影響が大きい。
・引き続き、利用者からの要望の実現、友の会会員増に向けた努力、イベント内容の充実等により、利用者数及び収入の増に努めてもらいたい。

(2) サービス向上に向けた取組み

平成24年度から健康器具や血圧計、ドライミスト、スポットクーラーの設置、バンカー階段設置、飛距離マップの表示を行っているほか、スイングチェッカー等の無料貸出等も行っている。

そのほか令和3年度には、友の会コンペの中止に伴う代替イベントとしてプロによる無料レッスン会やガラポン抽選会を行ったほか、冬季の営業開始時間の繰り上げを実施した。また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、手指用消毒液の配置やアクリル板ガードパネルの設置、感染拡大防止のための掲示等を行った。

(3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

平成24年度から以下の取組みを行っている。

- ・ホームページの運営
- ・友の会ゴルフコンペの商品の充実、コンペの実施
- ・友の会 会員への年賀状(フロントに持参すると1,100円のプリペイドカードと交換)送付
- ・開設記念感謝イベントの充実(プロゴルフ協会所属プロによる無料レッスン会等)
- ・体験ゴルフ教室実施

※ただし、令和2・3年度はコロナ禍につき、多くの人が集まるコンペ・イベント等は開催せず、協賛品の提供等に変更

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

① アンケート結果

実施方法	令和3年7月16日～7月18日、フロントで手渡しし、記入を依頼
回答者数	422名
結果	接遇に関しては421人（アンケート回答者のうち当該項目無回答者を除く人数）中412人(98%)から「良い」または「まあまあ良い」との回答が得られた。 民間施設と比較した料金の高さ・入場料金の制度や、設備の老朽化（打席マット、駐車場の白線等）について改善要望があった。
結果を踏まえた改善事項	利用料金については、友の会の新規入会・更新キャンペーン、打ち放題などの割安感が感じられるような掲示を行った。設備の老朽化については、全打席マットの入替、打席棟扇風機の更新、駐車場の白線補修工事等を実施した。

②その他利用者の声を反映させる取組み

意見箱の設置・聞き取り・電話・ファックス・Eメールでの受付

③主な苦情と対応

無

(5) 個人情報保護の取組み

個人情報の扱いには細心の注意を払っているが、より適切に個人情報保護が図られるよう、個人情報に関する指針を定め、職員への周知を徹底するよう指定管理者に指導。

(6) 関係団体との連携

富山県ゴルフ練習場連盟の定期総会に参加し、情報交換等を行った。

(7) 施設・設備の維持管理

適切に管理されている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

監視カメラを設置し、事務所内でクラブハウス内や駐車場の状況を常に認識できるようになり、より高い安全性を確保することが可能となっている。

10 所管課の管理運営確認状況

- ①定期報告の受理
- ②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③個人情報に関するトラブルの有無
- ④危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有/無	回数(有の場合)
有	12
有	12
無	—
無	—

【トラブルの具体的内容と対応】

無

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

・開業から30年以上経過し、施設が老朽化しているため、利用者の安全と利便性を考え、計画的な修繕が必要。
・近隣の類似施設等の情報収集、利用者のニーズの把握に努め、更なる利用者増に向けた工夫が必要。
・新型コロナウイルス感染症に関し、引き続き、必要な感染防止対策を徹底し、スタッフ及び利用者が安心して利用できるよう適切な施設運営を行うこと。